

写真展

植田正治

写真することがとても楽しい



「ボクのお母さん」 Photo: Shoji Ueda (個人蔵)

2025

10.25_土 - 12.7_日

都城市立美術館

〒885-0073 宮崎県都城市姫城町7-18

TEL:0986-25-1447 FAX:0986-24-8103

公式サイト <https://mcma-art.com/2025/>



9:00~17:00^{※1} [入館は16:30まで] 休館日: 月曜日^{※2}

※1 11月の毎週金曜日は、20:00まで開館(入館は19:30まで)

※2 11/3(月・祝)と11/24(月・祝)は開館し、11/4(火)、11/25(火)は休館します。

主催: 都城市立美術館特別展実行委員会(都城市立美術館・UMKテレビ宮崎) 共催: 宮崎日日新聞社・南日本新聞社 特別協賛: 霧島酒造株式会社 協賛: 南日本酪農協同株式会社
協力: 植田正治事務所 後援: 宮崎県、鳥取県、一般社団法人都城芸術文化協会、一般社団法人都城観光協会、一般社団法人二科会写真部、NHK宮崎放送局、KTS鹿児島テレビ、BTV株式会社

並んでいる。 それだけなのに、忘れられない。

鳥取県境港市で生まれ育った写真家・植田正治（1913-2000）。生涯にわたり故郷を拠点としながらも、「植田調」と呼ばれる個性的な表現スタイルで世界的に知られたアーティストの一人です。

植田の作品は、自身の家族や近所の子どもたちなど身近な人々をモデルにしながらも、おとぎ話や演劇の一場面のような、不思議な雰囲気をもっています。その日常と非日常が溶け合ったユニークな世界観は、見る人の想像力を刺激し、今も多くの人の心をとらえて離しません。

本展では、初期から晩年まで150点以上の作品と資料を、それらにまつわるエピソードとともにご紹介します。地方に暮らしながらも、世界に確かな影響を与えた植田正治。優しさとユーモアにあふれた唯一無二の世界を、ぜひご堪能ください。



左：「パパとママと子どもたち」（1949年） 左上：「砂丘モード」より（1983年） 右上：「白い風」より（1981年） 下：「少女四態」（1939年） 全て Photo: Shoji Ueda（個人蔵）

○観覧料（税込）

	一般	高大生	中学生以下
当日券	1,000円	500円	
前売券	800円	300円	
フリーパス	1,300円		無料
ペアチケット （前売りのみ）	1,300円		

※20名以上の団体、65歳以上の方、都城市内教育委員会文化施設から回遊されてきた方、夜間割引実施時（17時以降）は、前売券の値段で観覧いただけます。※障がい者手帳（アプリ）等をお持ちの方とその介護者の方は無料。※文化の日（11/3）にご来館された方は全員無料。※家庭の日（11/16）は高校生以下同伴のご家族連れ無料。

【前売券販売所】（前売り券の販売は10/24（金）まで）

●都城市：田中書店（妻ヶ丘本店・川東店のみ）／都城市ウエルネス交流プラザ／宮崎カメラ Plus ●宮崎県：コープみやざき全店／宮交シティ／宮崎県立美術館／宮崎山形屋本館5階 ●鹿児島：霧島アートの森／コープかごしま全店／高木画荘／山形屋／レモン画材 ●電子チケット：チケットぴあ（Pコード：687-309）／ローチケ（Lコード：81870）／イープラス

「うえた」さんは会期中いつでも観覧無料

※「うえた」さんも可。お名前が確認できるものをご提示ください。

11月中、毎週金曜日は20時まで開館！

※17時以降は前売券と同じ価格でご入場いただけます（最終入場19:30）

※夜間開館実施日：11/7、11/14、11/21、11/28

アクセス

- 電車：JR日豊本線「西都城駅」から徒歩10分
 - バス：「市立美術館前」下車すぐ、または「広口」下車徒歩5分
 - 自動車：宮崎自動車道「都城IC」から約20分、または東九州自動車道「末吉財部IC」から約20分
 - 駐車場：都城市役所駐車場140台（無料、道路向かい）、美術館敷地内に身障者専用スペース1台
- ※他施設との共用のため十分なスペースではありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。



○関連イベント ※詳細はHPにてご確認ください。

孫が語る開催記念ギャラリーツアー **【申込不要】**

日時：10/25（土）10:00-11:00

講師：増谷寛（植田正治事務所代表）

会場：都城市立美術館 展示室

料金：無料 [ただし入場にはチケットが必要]

スペシャル対談 飯沢耕太郎（写真評論家）× 増谷寛 **【要申込】**

日時：11/9（日）13:30-15:30

会場：都城市中央公民館 大会議室

料金：無料

定員：50名程度

ワークショップ「箱カメラをつくってみよう」 **【要申込】**

自分で作った「箱カメラ」で写真を撮ってみよう！光とカメラのしくみを楽しく学べるワークショップです。

日時：11/15（土）①9:30-12:00 ②14:00-16:30

講師：横山宏有（宮崎大学工学部半導体サイエンスプログラム助教）

会場：都城市中央公民館 美術室

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

料金：1,000円 [材料費]

定員：各回10名程度 [応募者多数の場合は抽選、申込締切10/31（金）]

担当学芸員によるギャラリートーク（作品解説） **【申込不要】**

日時：11/1（土）14:00-、11/7（金）18:00-、11/21（金）18:00-、11/30（日）14:00-

会場：都城市立美術館 展示室

料金：無料 [ただし入場にはチケットが必要]

美術館通りカフェ「喫茶 motto」（主催：本自然食品店）

美術館前の大きな楠の下で、素材にこだわった珈琲等をお楽しみいただけます。

※出店スケジュールはHPにてご確認ください。

イベントの申込方法や
展覧会詳細はこちらから！

